



〇〇の秋といえば、読書、食欲などがありますが、
コア通信「最新号」では、音楽の秋をお届けします！

音楽と映像を皆様にお届けする
サウンドオフィス・コアのニュースレターです。

季節にあうおすすめの一曲

9月くさぎ

♪さぎうさぎ なに見てはねる 十五夜お月さま見てはねる♪
「月には兎がいる」「満月の模様は兎が餅つきをしている姿」と伝えられる等、日本では昔から月と兎の間に深い関わりがある。これは古い神話によるもので、今昔物語集第5巻「三獣行菩薩道兎身語」にその記述がある。倒れた老人を助けるため、自分の身体を食料にしてもらおうと火の中に飛び込んだ兎の献身さを後世に伝えるべく、その姿を月に映したのだという。

10月ルビーの指環

俳優の寺尾聰が自ら作曲し歌唱した、1981年の楽曲。その低く渋い歌声はこの曲の魅力でもあるが、レコード化が決定する前には所属事務所の幹部から「こんなお経のような曲が売れるわけない」とダメ出しされる一幕もあったようだ。しかし結果はご存知のとおり、1981年日本レコード大賞及び同作曲賞・編曲賞・作詩賞を独占し、同年を代表する大ヒット曲となった。

♪私の心に響く一曲♪ 酒と泪と男と女 ♪ 河島英五

1975年に河島英五とホモ・サピエンスのデビューアルバム「人類」に収録され、翌年に河島英五のソロ名義でリリースされた。叔父の姿をモデルとし、河島英五自身が作詞、作曲を手掛けている。清酒メーカーのCMソングとして使われ、全国的なヒットとなり、彼が亡くなった現在でも、つぶれるまで飲んでしまいたい男性諸氏の心の叫びを歌ったカラオケの定番ソングとして歌い継がれている。2015年3月には、ゆかりの地であった大阪市天王寺区のJR西日本大阪環状線桃谷駅の発車メロディとして楽曲が使用されている。

♪飲んで飲んで 飲まれて飲んで
飲んで飲みつぶれて 眠るまで飲んで
やがて男は 静かに眠るのでしよう



(日本音楽著作権協会 (出) 許諾第 1510350-501 号)



サマーコンサートレポート

8月9日(日)表参道の東京ウィメンズプラザにて恒例のサマーコンサートが開催されました。今年もお天気に恵まれ、沢山の方にご来場頂きました。26回目を迎えるこのコンサートは、毎年様々な趣向を凝らした演出でお届けする事で皆様にお楽しみ頂いています。出演者自身による曲紹介や、演奏曲をイメージして選んだ衣装、スクリーンを使った演出などで演奏以外の部分でもおもてなしをしました。中でも今回初の試みで、練習風景の写真と共に、出演者に対する担当講師からのメッセージをスクリーンに投影しました。その言葉を力に、それぞれ精一杯の演奏が出来たことでしょう。オープニングからエンディングまでどこをとっても楽しめるサウンドオフィス・コアのサマーコンサート。今年のテーマでもある「音楽で気持ちを一つにしよう」を十分に表す事が出来たコンサートでした。



編集後記



先日地域のお祭りで我が子がフラダンスを発表しました。炎天下の中、3部にわたり、数曲衣装替えをしながら踊りました。お友達が目の前で観ていたりとても恥ずかしそうでしたが、よく踊っていました。私は出店の手伝いをしながら、子供の成長を感じた夏の終わりの一日でした。

♪てんとう虫♪

急なご依頼にもまごころこめて対応いたします。
音楽・映像のことなら、迅速対応の



サウンドオフィス・コア

〒202-0012 東京都西東京市東町 3-13-21
クレストコート保谷 403
TEL: 042-421-7150
FAX: 042-422-0894
HP アドレス: <http://www.so-koa.jp>